

福岡県医師会第401号（地）

平成16年5月21日

各医師会長 殿

福岡県医師会
会長 竹嶋 康 弘

平成16年度救急医療関係功労者知事表彰候補者の推薦について

新緑の候 貴職益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度も別添「救急医療関係功労者知事表彰要綱」に基づき、標記知事表彰が実施されます。

つきましては、貴会会員で表彰候補者がおられましたら、下記により6月15日（火）までに本会へ御推薦願います。

なお、表彰式は北九州市（戸畑区）で行われます「平成16年度福岡県救急の日のつどい」（平成16年9月9日（木）予定）で行います。

記

1. 提出書類

（1） 団 体

- ① 概況調査書（別紙様式2-1、2-2、2-3）及びその他参考となるもの（パンフレット等）
- ② 救急医療活動に関する資料又は救急医療対策に関する資料（救急医療の体系図、新聞等）
- ③ 定款

（2） 個 人

- ① 救急医療活動に関する資料又は救急医療対策に関する資料（救急医療の体系図、新聞等）
- ② 功績調書（別紙様式3）
- ③ 履歴書（別紙様式4）

2. 提出部数 2部

※提出用紙は、A4サイズとする。

3. 提出期限

平成16年6月15日（火）

4. 留意事項

- 1) 推薦は別添の「救急医療関係功労者知事表彰要綱」によること。
- 2) 候補者が複数の場合は推薦順位をご記入願います。

なお、該当者がいない場合はその旨ご連絡願います。



16医指第247号

平成16年5月11日

福岡県医師会長 殿

福岡県保健福祉部長

(医療指導課地域医療係)



平成16年度救急医療関係功労者知事表彰
候補者の推薦について（依頼）

このことについて、平成16年度救急医療関係功労者知事表彰を別添の「救急医療関係功労者知事表彰要綱」に基づいて行いますので、推薦基準に留意の上、同要綱第5条により下記のとおり推薦をお願いします。

記

- 1 推薦件数・・・・・・・・原則として8件以内
- 2 推薦期限・・・・・・・・平成16年6月18日（金）

救急医療関係功労者知事表彰要綱

(目的)

第1条 この要綱は、救急医療関係功労者に対する知事表彰について必要な事項を定め、もって救急医療及び救急業務に対する県民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療従事者の意識の高揚を図ることを目的とする。

(表彰対象)

第2条 表彰は、長年にわたり、救急医療対策の推進等救急医療の確保に貢献した次に該当する団体及び個人に対して行う。

(1) 団体

救急医療関係業務に15年以上にわたって従事し、救急医療への貢献又はその普及、啓蒙等により、救急医療に関する功績が顕著な団体（郡市区医師会、郡市区歯科医師会、地方公共団体、病院、診療所、救急隊、その他保健医療関係団体）

(2) 個人

救急医療関係業務に15年以上にわたって従事し、救急医療体制の整備に貢献する等救急医療に関する功績が顕著な50歳以上の個人（医師、歯科医師、看護婦、その他保健医療関係者）

(欠格事項)

第3条 次の各号の一に該当するものは、この要綱による表彰の対象としない。

- (1) 過去において、この表彰要綱による表彰を受けたもの。
- (2) 刑事事件に関して、現に起訴されている者又は刑に処せられた者。（刑の消滅した者を除く）
- (3) 破産者又は禁治産者若しくは準禁治産者。
- (4) 過去に叙勲又は褒章を受けている者。
- (5) 前四号に掲げる者のほか、知事表彰の対象とすることが不適当と認められる者。

(表彰の方法)

第4条 表彰は、表彰状等を授与して行うものとする。

(推薦及び決定)

第5条 県医師会長、県歯科医師会長、県看護協会会長及び県消防長会長の推薦により、県保健福祉部内に設置する選考委員会の選考を経て決定する。

2 前項の規定による推薦には、次の各号に掲げる書類を提出させるものとする。

(1) 団体

ア 県医師会長、県歯科医師会長、県看護協会会長及び県消防長会長の推薦書(別紙様式1)

イ 概況調査書(別紙様式2-1、2-2、2-3、2-4)及びその他参考となるもの(パンフレット等)

ウ 救急医療活動に関する資料又は救急医療対策に関する資料(救急医療の体系図、新聞等)

エ 定款

(2) 個人

ア 県医師会長、県歯科医師会長、県看護協会会長及び県消防長会長の推薦書(別紙様式1)

イ 救急医療活動に関する資料又は救急医療対策に関する資料(救急医療の体系図、新聞等)

ウ 功績調書(別紙様式3)

エ 履歴書(別紙様式4)

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の施行に関し、必要な事項は、保健福祉部長が別に定める。

附 則

この要綱は、昭和58年8月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和60年7月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年7月28日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年4月1日から施行する。

別記様式 1

平成 年 月 日

福岡県知事 殿

(推薦者)

平成 年度救急医療関係功労者知事表彰
候補者の推薦について (依頼)

このことについて、長年にわたり、地域の救急医療関係功労者として、功績顕著でありますので推薦します。

記

団体名又は個人名

団体の概況書

推薦順位 No

団体の名称					
設立年月日					
法人許可年月日					
他の表彰歴					
規格	会員数				
	活動範囲				
	役員構成	会長名又は理事長名 副会長数 常務理事数 理事数 監事数 事務職員数 その他 合計 名			
事業内容 (定款に示されている事業)					
功績内容	救急医療実施期間及び実施内容	自 年 月 日 計 年 月	自 年 月 日 計 年 月		
		至 年 月 日 ()	至 年 月 日 ()		
		自 年 月 日 計 年 月	自 年 月 日 計 年 月		
		至 年 月 日 ()	至 年 月 日 ()		
功績内容					

記入要領

- 1 団体の名称は、正式名を記入すること。(略称で記入しないこと。)
- 2 設立年月日は、名称変更等とは関係なく設立した当初とすること。
- 3 会員数は、当該団体に加入している事業所数等とすること。
- 4 活動範囲は、当該団体が活動している地域を記入すること。
- 5 救急医療実施期間及び実施内容欄の「至」は現在まで継続している場合は9月9日とし、() 欄には、具体的に、例えば「在宅当番医制」等と記入すること。
- 6 功績内容は、主に救急医療関係等の功績を明瞭に記入すること。

医療機関の概況調査書

		推薦順位 No	
医療機関名			
開設者氏名			
病院長名			
所在地			
設立年月日			
救急告示医療機関 指定年月日	自 年 月 日 至 年 月 日	計 年 月	
救急医療体制 参画年月日	自 年 月 日 至 年 月 日	計 年 月	
他の表彰歴			
職員数	合計名 内訳 医師名 看護師名 薬剤師名 放射線技師名 検査技師名 その他の技師名 事務名 その他名		
診療内容	1. 診療科目数 科 (標ぼう科目) 内訳 2. 病床数 床 内訳 ICU 床 CCU 床 救急用 床		
功績内容			

- 記入要領
- 1 救急告示医療機関指定年月日及び救急医療体制参画年月日欄の「至」は、現在まで継続している場合は、9月9日とすること。
 - 2 救急医療体制参画年月日欄の〔 〕には、具体的に、例えば〔救命救急センター〕等と記入すること。
 - 3 功績内容には、地域医療（主に救急医療関係）等における功績を明瞭に記入すること。

別紙様式 2-3

医療機関の救急患者取扱い統計資料

1. 救急患者取扱状況（過去5ヶ年間の実績）

区 分		年度	年度	年度	年度	年度
総 数		人	人	人	人	人
入院・外来別 内 訳	入 院	人	人	人	人	人
	外 来	人	人	人	人	人
時 間 帯 別 内 訳	時 間 内	人	人	人	人	人
	時 間 外	人	人	人	人	人

2. 救急車による搬送受入状況

区 分	年度	年度	年度	年度	年度
件 数	件	件	件	件	件
人 数	人	人	人	人	人

3. 救急医療に関する医療機関調

時 間 外 診 療 の 体 制		施 設 ・ 設 備	
1. 常時体制 医 師 名 看 護 士 名 そ の 他 名	2. オンコール体制 医 師 名 (医師の診療科毎の内訳を記入) 看 護 士 名 そ の 他 名	救急専用搬入口	有 無
		救急専用処置室	有 無
		救急専用手術室	有 無

記入要領

- 1 救急患者取扱状況については推薦年度以前の5ヶ年とする。
なお、調査対象期間は、4月1日から翌年3月31日までとする。
- 2 救急患者を初診した時に入院措置をした患者を入院患者とし、外来措置のみで済んだ患者を外来患者数とする。
- 3 救急車による搬送状況は、消防本部（署）の実績等に基づき記入する。
- 4 医療機関調については、推薦年の4月1日現在で記入する。

消 防 本 部 の 概 況 書

平成 年 月 日現在

消 防 本 部 名		消 防 長 名	
所 在 地		設 立 年 月 日	
救 急 業 務 の 概 況			
救 急 搬 送 状 況 (過去 3 年間の 実績)			
体 制	1. 救急隊員数 名 3. 救急業務の指揮系統 2. 救急隊の編成 4. 施設設備の状況 (1) 常時体制 (2) オンコール体制 5. 救急隊員の教育訓練		
そ の 他 の 特 記 事 項			

別紙様式 3

功 績 調 査 (個 人 用)

功 績 内 容	
参考となる事項	

- 記入要領
- 1 勤務先の名称は、はっきり記入すること。(簡略の名称で記入しないこと。)
 - 2 略歴記入例として、昭35.4.1~40.3.31、〇〇〇病院〇〇部、〇課、〇係
 - 3 功績内容は、主に救急医療関係等の功績を明りょうに記入すること。
 - 4 参考となる事項は、性行等を記入すること。

記入要領 1 本籍は、都道府県名のみ記入する。